

2021 年度前期 学生教員懇談会 (Moodle アンケート) 意見まとめ

3 件以上の頻出意見

授業の実施に関すること

- ・ 対面授業における感染症対策への懸念
→対面授業の感染対策に満足しているというご意見も多数ありましたが、一部の教員の対策が徹底していなかったようですので、改めて、各教員に本学の感染症対策について周知し、対策の徹底を求めます。
- ・ 対面授業が少ない, メディア授業への不満
→緊急事態宣言が解除されたことにより、今後、対面授業の増加が見込まれますので、ご期待ください。また、メディア授業の具体的な不満点については、授業評価アンケート等で指摘していただければ、できるだけ改善につとめます。
- ・ オンラインか対面か, 早めの連絡が欲しい
→授業形態がオンラインか対面かについては、基本的にシラバスに記載されていると思いますが、授業によっては、シラバスにオンラインか対面かは状況によって決めるなど書かれているものがあつたことを指すのだと推察します。今後は、状況により授業形式を変更するという授業は減ると思われませんが、シラバス記入の時点でオンラインか対面かをなるべく明確にするよう、担当教員に依頼します。
- ・ Moodle や Google など, 情報が分散して不便
→確かに不便ですね。これは全学的な問題で文学部単独で対応できないので、関係部署にしっかりとご意見を伝え、検討をお願いしていきます。
- ・ オンデマンド授業に公開期限を設定しないで欲しい・明記して欲しい
→公開期限を設定するか否かについては、各教員の方針や授業の進め方によるため、一律に決めることはできません。意見がある場合は授業担当の先生に直接ご相談ください。なお、公開期限については、可能な限り明記するよう各教員に伝えます。
- ・ 課題が多い
→一般論としていけば、一つの授業は、授業本体と予習・復習を含めたものとして成り立っています。その点からいけば、毎回課題が課されるということはある自然なことです。しかし、一部授業において、課題の負担が大きい

というご意見もありますので、適切な量となるよう、改めて教員に周知します。

- ・ 提出した課題へのフィードバックが欲しい

→できるだけ課題へのフィードバックを行うよう、改めて、各教員にお願いをします。

履修・学習全般に関すること

- ・ 単位数の計算が分からない

→まずは、しっかりと『履修案内』を読み込んでください。それでも分からない場合はコース（専修）の教務委員・入門ゼミの担当教員や学部学務室に遠慮なく相談してください。

- ・ 授業科目を増やして欲しい

→各コースの専任教員の数が減っているため、授業科目数も少なくなっているというご不満だと理解してお答えします。現在、大学全体の方針として教員定年後3年間は（原則）人事凍結となっています。しかし教員の不足は授業科目数の減少など学生の不利益になるため、一刻もはやい教員補充を、文学部からも大学本部に要望を出しています。

- ・ 対面・オンラインの組み合わせによって、時間割的に負担になる

→負担軽減のため、文学部ではオンライン受講用の部屋を用意してあります。こちらを利用してみてください。部屋を利用する際は、学部学務室に申し出てください。

- ・ オンデマンド授業であっても、時間割上バッティングしている科目が履修できない

→オンデマンド形式であれ、対面授業であれ、授業は時間割に拘束されています。したがって、授業形式にかかわらず同一の曜日時間に存在する2つの科目を履修することはできません。ご了承ください。

- ・ 資格科目と他科目で時間割のバッティングがある

→各コースでは、なるべく必修科目と資格科目を重ねないように配慮しています。しかし、すべての科目を資格科目と重ねないことは不可能なので、個別の科目とのバッティングについては、コースの教務委員にご相談ください。

- ・ 資格取得のための情報が欲しい

→文学部では4月に資格取得ガイダンスを行っており、Moodleの「文学部（全学年向け）」というコース内にその時の資料が保存されています。必要に応じてそちらをご覧ください。また、教員志望の方のために教育学部に「教職サポートルーム」（教育学部1号館1階）が設置されています。こちらも必要に応じて利用してみてください。

- ・ 緊急時（爆破予告等）の連絡方法を確立して欲しい

→緊急時の連絡は大学本部によるものなので、文学部のみでは対応できません。すみやかな連絡が可能となるよう、本部に要望を伝えます。

履修・学習全般に関すること

- ・ 図書館内のWi-Fiが繋がらない場所がある

→附属図書館に皆さんの声を、伝えます。

- ・ お昼を食べるスペースがない。リフレッシュルームの開放希望

→法政経学部とも相談しながら、至急リフレッシュルームの開放を検討します。ただし、感染防止対策のために、黙食の徹底、利用人数制限、長時間利用の禁止、おしゃべりの禁止などをお願いすることになると思いますので、その点はご了承ください。また、それ以外のお昼を食べるスペースについても法政経学部と相談して至急検討します。

- ・ 文学部棟の3階以上でWi-Fiが繋がらない

→Wi-Fiは教室、演習室のある階に優先的に設置しています（3階でも演習室31付近はWi-Fiが入ります）。4階以上は基本的に先生方の研究室と各コースの資料室、学生控室等が中心となりますので、勉学のためにWi-Fi接続が必要であれば、所属コースの先生に相談してください。

履修・学習全般に関すること

- ・ 全員留学がどのような状況か、情報が欲しい

→関係する部局、担当に今後の説明／連絡がどのような状況・段階であるのかを確認して、文学部としても皆さんにお伝えします。また、留学生課留学支援室のHP (<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>) にも情報が掲載されていますので、そちらも参照してください。

- ・ 留学が実施できない状況なので、学費を一部返金して欲しい

→皆さんの声を大学本部に伝えます。

- ・ コロナ禍のサークル・部活動の制限が厳しすぎる

→10月から緩和の措置がとられます。ただし、一部団体において、規則が遵守されていないことも事実ですので、今後も感染防止のために、規則の遵守をお願いします。

- ・ 交流の機会が少ない

→皆さんの方で、交流の機会を増やすよいアイデアがあれば、各コースの学生委員の先生を通して、ぜひ学生委員会に提案してください。

- ・ 就職活動に関する情報が欲しい

→文学部の卒業生の進路先情報は更新します。また、文学部としての対応も検討しますが、就職支援課のサイト (<http://www.chiba-u.jp/careercenter/>) には、さまざまな支援の方法が提供されていますので、どんどん活用してください。また、文学部棟1階に法政経学部・文学部の就職支援室もありますので、そちらもご利用ください。